

大学等の商用クラウドサービス利用によるセキュリティポリシーを考える

大学における クラウドサービス利用による セキュリティ上のメリット・デメリット

国立情報学研究所 アーキテクチャ科学研究系 GRACEセンター 准教授 吉岡信和

GRACE

インフラ自治 v.s. サービス利用

研究室 センタ-

> サービス. アプリ

OS, ミドル (DB, API)

インフラ (CPU,記憶装置) 研究室 センター

サービス. アプリ

OS, ミドル (DB, API)

インフラ (CPU,記憶装置)

> 外部サービス **+センター**

研究室 センター

サービス. アプリ

OS, ミドル (DB, API)

インフラ (CPU,記憶装置)

> 外部サービス **+センター**

すべてを外部化

サービス, アプリ

OS, ミドル (DB, API)

インフラ (CPU.記憶装置)

> 外部サービス **+センター**

管理コストリ

自由度 大

セキュリティの担保



メリット・デメリット

自前サービス+自治管理 【メリット】

- ✓ 好きな機器、サービスをカスタ マイズ利用
- ✓ インフラの教育効果あり
- ✓ 研究用にカスタマイズ可能、 性能評価可能

【デメリット】

- ◎ セキュリティポリシーの順守: 凩難
 - 例)学生が管理するメールサーバ に入試情報を流してしまい漏えい
- 😜 管理コスト:大

サービス利用+契約

【メリット】

- ✓ セキュリティポリシーの順 守:楽
- ✓ リスクヘッジ可能
- ✓ 管理コスト: 小

【デメリット】

- ◎ カスタマイズ:困難
- ⊗ インフラ・サービスの教育、 研究: 対応困難